



平成 21 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所
(JASDAQ・コード番号：7841)
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 小 林 健 治
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 牛 坊 芳 明
役 職 ・ 氏 名
電 話 番 号 0 2 5 6 - 6 3 - 6 1 1 1

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

このたび当社におきまして、下記のとおり特別損失が発生すること及び、平成 21 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）及び平成 22 年 3 月期通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生の内容

本日付で別途開示しております「希望退職者募集結果に関するお知らせ」のとおり、希望退職者に伴う特別退職加算金等は 381 百万円であり、平成 22 年 3 月期第 2 四半期におきまして特別損失に計上する予定であります。

2. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

(1) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	4,479	△791	△674	△734	△80 円 84 銭
今回修正予想 (B)	4,479	△771	△654	△1,096	△120 円 73 銭
増減額 (B - A)	0	20	20	△361	—
増 減 率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期 第 2 四半期)	9,578	1,081	947	700	75 円 90 銭

(2) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,143	△662	△668	△696	△76 円 66 銭
今回修正予想 (B)	3,143	△642	△648	△1,057	△116 円 52 銭
増減額 (B - A)	0	20	20	△361	—
増 減 率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期 第 2 四半期)	6,846	129	217	129	14 円 05 銭

(3) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正理由について

第 2 四半期累計期間は、概ね当初の予想のとおり推移するものと思われませんが、前述のとおり、希望退職者に伴う特別退職加算金等 381 百万円を特別損失に計上することから、四半期純損失は連結・個別とも損失額が拡大する見込みであります。

3. 平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,565	205	230	△48	△5 円 29 銭
今回修正予想 (B)	11,565	429	454	△206	△22 円 70 銭
増減額 (B - A)	0	224	224	△157	—
増減率 (%)	0.0	109.3	97.4	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	18,695	2,204	1,192	611	66 円 60 銭

(2) 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,436	△563	△568	△607	△66 円 85 銭
今回修正予想 (B)	8,436	△339	△343	△765	△84 円 26 銭
増減額 (B - A)	0	224	224	△157	—
増減率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	13,777	649	705	252	27 円 55 銭

(3) 平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正理由について

第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に伴い、通期の業績予想を修正するものでありますが、第 3 四半期以降は、人員減少による人件費削減額 224 百万円が見込まれることから、連結の営業利益、経常利益は、予想を上回る見込みであり、個別は営業損失、経常損失の損失額が縮小する見込みであります。当期純損失は、前述の特別損失の計上により、連結・個別とも損失額が拡大する見込みであります。

なお、当社グループを取り巻く市場環境は、依然として厳しい状況が見込まれ、今後の受注動向によっては業績に影響を及ぼしかねないことから、現時点では連結・個別とも売上高に係る通期業績予想につきましては、修正を行っておりません。今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

以上